

ホームページ作成備忘録 No1 ホームページ作成の基本ポイント

- ① ホームページ作成の原点を振り返る(なぜホームページを作ろうとしたか、動機を振り返って見ましょう)
→現在はどのように変わったか→[更新]への対応などを考えます。
 - 自分の記録(過去)→[自分史]的なコンセプト。
 - 自分の記録(現在)→[趣味、旅行、生活]等。
 - 情報の記録[地域、サークル活動]等の情報。
- ② 疎かに出来ない準備作業(美味しい料理は[下ごしらえ]が決め手です)。
- ③ これだけは覚えておきたい[基本ポイント]→[覚えるより慣れる]の心構えが必要です。

ホームページ作成に当たって。

● ホームページ作成のメリット。

- ① ホームページ作成で視野が広がる。→情報に接する[感性]が高まる。
- ② ホームページ作成で生活パターンが変わる。→[パソコンライフの楽しさ]。
- ③ コミュニケーションの輪が広がる。→人脈・行動半径が広がる。

● ホームページ作成の心構え

[見る][聞く][試す]→試行錯誤の繰り返しがスキル上達の早道[覚えるより慣れることが必要(体に覚えさせる)]です。

□ [見る]→他人のホームページを訪問する、Web から参考になるサイトを探す。

★ [Google のツールバー]→Web 検索に大変役立つツールです。

★ [web サイト印刷で背景色が印刷されないケース]→[インターネットオプション→詳細設定→印刷→[背景の色とイメージを印刷する]にチェックをつける。(チェックを付けておきましょう)。

★ [ホームページを取り込む]→参考になるホームページを取り込むには、ホームページを開き、[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択して[ドキュメント]などに保存する。その場合、ファイルの種類を[web ページ完全]を選択する。保存されたhtml ファイルを[右クリック]して[ホームページビルダー○○で編集]を選ぶと、ビルダー画面で、レイアウトなどを調べる事が出来る。

□ [聞く]→知らないこと、困ったことは遠慮なく聞く習慣[goo 教えて]などを活用する。

□ [試す]→色々な手法を恐れずに試みる。

★ QPON・Ajax ソースを活用したファイル作成等に挑戦等。

● HTML 学習の必要性。

HTML を[学習したことが現在非常に役立っている](先憂後楽 →HTML で苦労して、ビルダーで楽をする)。

CSS を使う為にも是非必要です。(註)Blog 作成には[タグ]の活用が大変役立つ。

★ 基本的[タグ]だけは是非覚えておきましょう。そのためには(ビルダーの[ソース]を見る習慣が必要)。

□ 必要最小限の[タグ]のスペルの読み方、書き方→[_][.]()をマスターしましょう。

★ (事例) width→[ワイズ][ワイドス][ウイドス][ウイズ](註)いろいろな読み方がありこれといった決まった読み方はありません)。

★ [@]→アットマーク [/]→スラッシュ [<]→小なり [>]→大なり

[#]→いげた [:]→コロン [;]→セミコロン ["]→ダブルコーテーション

[.]→ドット [,]→カンマ

□ [半角][全角][スペース]の違いを覚えましょう。

□ [色の指定]→[16進法][カラーコード(Web セーフティカラーコード 216 種類)]があります。

□ 役に立つ[タグ]→ [align] [br clear="all"](大変重宝なタグです)。

● パソコンの基本操作(自分のやりやすい方法を一つに絞る)。

★ 操作方法→操作方法を一つに絞る(いくつもの方法に惑わされない)。

★ ツールバー→当面必要最小限なツールバーに絞る(必要ないものは覚えない)。

★ 編集エラーが生じたら→先ず第一に[戻る]操作(路に迷ったら来た道を引き返すのが早道)。

★ 編集時に適時実行する習慣→[上書き保存]これまでの作業を無駄にしないために。

★ [戻る]で修復出来ない時の処置→[ファイル]から[名前を付けて保存]→[保存しない]を選択。

★ エラーの処理→[慌てず冷静]→[処理方法をメモ]→**スキルアップの原動力**。

● [メンテナンス][バックアップ](普段は忘れがちだが定期的な対応が必要)。

★ [メンテナンス]→[スタート]→[アクセサリ]→[システムツール]を開くと[システムの復元][ディスククリ

ーンアップ][デフラグ]などの機能があります。[復元]は、大変役に立つ機能です。

(註) これらの機能を備えた[ソフト]が沢山ありますが、使用にはパソコンとの[相性]などを考えて選択することが必要です。(中には使用することでトラブル発生の原因を起こすものも在ります)。

- ★ [バックアップ]は、大変重要です。パソコンが不調で[再セットアップ]をする必要に迫られた時には[バックアップ]が最大の決め手となります。[外付け HDD]などの設置など普段からの準備が大切です。
- ★ 間違ってファイルを消しても心配することはありません→サーバーにアップしていればダウンロードで復元することが出来ます[復習ノート 03]参照。

ホームページ作成工程の全体像を先ず理解しましょう。

(註)拙著[復習ノート]も合わせて参考にしてください。

● ホームページの作成工程(1)。

- ★ PLAN(計画)→準備段階→準備作業が終われば50%完了したようなものです。どんなホームページを作るか(コンセプト・タイトル・ターゲット・レイアウトなどを決める)。そのためにあらかじめ[情報の収集・画像の整理保存・テキスト]の準備が必要。パソコンの[事前設定]→一度設定するだけでOK。
- [オプションの活用]→[トラブル]を解決する[鍵]が沢山あります。

● ホームページの作成工程(2)。

- ★ D0(実行)→ファイルの作成。→事前確認する事項は[モード][サイズ][タイトル]の三点。
 - 80%の原則→テキストの詰め込みをしない。
 - [タイトル][背景色]の設定→[背景色]は、なるべく薄い色を使う。→[復習ノート 08]。
 - [レイアウトの作成]→[レイアウトテーブル]→[枠線・罫線][見出し][データ]。
 - [テキストの挿入]→[フォント]は、パソコンに搭載されたものを使う。

機種依存文字は使用しない。

- [画像の挿入]→画像挿入の三原則→[サイズの確認][代替えテキスト][間隔]。

● ホームページの作成工程(3)。

- ★ SEE(検証)→作成したファイルのチェック。
 - [サイトの作成]→[サイトの複製]を作成する。
 - [ファイルの最終チェック]→[全体の容量確認]→[サイト一覧]。
 - [アクセシビリティ]チェック→[まるごとチェック]。

● これだけは覚えておきたい[チェックポイント三点絞り(私がかかってにつけた名称)]。

1. Web レイアウト(テーブルの配置・サイズ)。
 - ★ ページは、[表(レイアウトテーブル)]を使う。→[復習ノート 09]
 - ★ [表]は、編集後[非表示]にする。[非表示]は、[枠の表示]の他にも[罫線][余白]も[0]とする。
2. 画像処理(挿入、処理、加工)。ul style="list-style-type: none;">- 画像の挿入についての留意点。
 - ★ [画像]は、同じフォルダに保存する。
 - ★ 画像名は、必ず[英数半角]を使う。
 - ★ 画像は、必ず[コピー]したものを使う。
 - ★ 画像は、なるべく容量の少ないものを使う(50KB以下)。
 - ★ 挿入後、属性画面で[回り込み][余白][代替えテキスト]の書き込みを忘れずに。
- 画像の活用(アルバム・サムネイル・スライドショー)作成時の留意点。
 - ★ [アルバム]の作成→[表]の中に納める。
 - ★ [サムネイル]→[横長][縦長]の画像を混同しない。地名、建物名などを記述。
 - ★ [スライドショー]→[画像の位置]を調整。
3. テキスト(フォント、間隔)。
 - ★ [スタイルシート]の使い方を覚えよう。
 - ★ スタイルシートの基礎知識 →[復習ノート 24]
 - ★ 外部スタイルシート →[復習ノート 25]
 - ★ フォントのスタイル適用 →[復習ノート 26]